

令和7年7月（7月号）

松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9時～17時（入館は16:30まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX（0852）62-1040

■ 6月21日（土）郷土史セミナー【新発見！ 大型前方後円墳 玉湯町林・室山1号古墳】実施 幼馴染の3人が貴重な前方後円墳を新発見！



本庄考古学研究室の曳野律夫氏・松本岩雄氏・内田律雄氏の3人に大変興味深いお話を伺いました。

室山1号墳は、墳丘長はなんと81m。出雲で最大の今市大念寺古墳に次いで、2番目となる大型前方後円墳。そしてその周りには方墳の5号墳をはじめ、24基の古墳を確認し室山古墳群であることが明らかになりました。

☆参加者の方に感想をいただきました。

「いい講座でした。中学時代から60年試行錯誤しながらの発掘調査、お好きとはいえすごいですね。3人組のキャラがそれぞれでいい雰囲気でした。活動方向を決定づけた山本先生の寄稿文はどんな学生にも当てはまる内容で中学生の3人がそれに基づき活動していかれたことは素晴らしいです。参加して良かったです。ありがとうございます！」

地元住人のほとんどの人たちが山へ入らなくなった現在、山道は荒れ、土地所有者でさえ登らなくなりました。

遺跡の存在を話すと驚きの声をもって迎えられます。我が地域、我が集落の遺跡を知り、愛着が芽生えれば、地元住民の人たちこそが第一の遺跡を守り、後世に残そうとする人たちになると思います。

（本庄考古学研究室）

考古学研究室の皆さん、これからもお元気で益々のご活躍を期待いたします。

.....

■ 今月の一品 作品名： 釣瓶 花生 布志名焼 制作者 本船木窯 制作年代： 不明



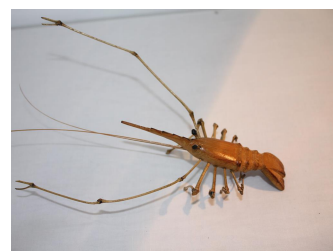
本船木窯は布志名焼開祖舟木与次兵衛村政の三男新蔵が開窯しました。五代健右衛門は黄陶社、製陶社などの会社を営みました。大正13年、六代美道の時に閉窯となりました。

この作品は生け花用の花器として、井戸の釣瓶と滑車を模し、精巧に形づくられています。釣瓶、滑車とともに緑釉がほぼ等間隔に鋸歯状に垂下しており、裏面には「出雲」と「大」の窯印があります。

◆受付横に展示しています。

出雲玉作資料館友の会主催

7月2日(水)~7月31日(木)



8月9日（土）ワークショップ開催